

畜産試験場 概要

1 建物・施設・ほ場等

総面積	64.9 ha
建物敷地面積	3.2 ha
本館延面積	298.65 m ²
附属施設延面積 (39棟)	
	4,461.16 m ²
ほ場面積	6.65 ha
放飼場面積	0.5 ha
その他	54.08 ha

2 平成22年度予算

総予算額	22,895 千円
内訳	
総務管理費	6,947 千円
試験研究費	15,948 千円

3 平成22年度参観者数

673 名

4 平成22年度試験研究概要

1) 高級牛肉の合理的生産技術の確立

(大家畜部 1,612千円 県単 H15～26年)

[内容]

熊野牛肥育農家の経営強化のため、高品質で消費者ニーズに対応した牛肉を合理的に生産する技術と、牛肉のおいしさに関与する遺伝子情報を用いたおいしい牛肉生産の確立を行う。

[結果の概要]

遺伝子情報の利用による「おいしい・熊野牛」生産技術の確立

・牛肉のおいしさに関与する遺伝子型の県内農家飼養牛の分布状況を調査した結果、質の高い他府県と同様の分布を示した。

調査戸数 17戸、65検体

2) バイテク利用による熊野牛増産

(大家畜部 3,751千円 県単 H18～26年)

[内容]

受精卵移植技術を基礎として、ガラス化保存卵、体外受精卵、雌雄判別卵、受精卵クローン等のバイオテクノロジーを活用した牛の生産技術を確立し、熊野牛の資質向上と効率的な増産を目指す。

[結果の概要]

①受胎率向上のための受精卵保存技術の確立

・超急速ガラス化保存した雌雄判別受精卵を現場融解・直接移植法により移植したところ、予め判別されたとおりの性別の子ウシを3頭(雄2頭、雌1頭)分娩した。

②受精卵の採取と供給

・採卵頭数のべ18頭
凍結保存受精卵個数31個

③受精卵移植技術者の養成

・平成22年6月2日および9月22日畜産試験場にて技術者養成研修を開催(家保職員・若手農家等8名参加)

3) ET利用による優良牛育成

(大家畜部 3,820千円 県単 H7～26年)

[内容]

受精卵移植技術(ET)を活用して県内の高能力な熊野牛を確保するため、優良な供卵牛の飼養、哺育育成、農家への配布、受精卵の分譲並びに育成期飼料給与技術の検討を行う。

[結果の概要]

①供卵牛の飼養

・鹿児島県から高能力供卵牛を導入 1頭

②優良受精卵の分譲

・分譲受精卵個数 42個

③子牛の配布

・子牛配布 18頭

④育成牛飼養給与技術の検討(代用乳哺乳短縮化試験)

4) 草地管理運営

(大家畜部 436千円 県単 H8～26年)

[内容]

受精卵移植等バイオ技術活用施設である「くろしお牧場」の維持管理と供卵牛、ET育成牛の放牧利用、県民への「家畜とのふれあいの場」の提供並びに飼料作物の栽培管理を行う。

[結果の概要]

- ①くろしお牧場の草地管理、飼料作物の展示栽培
 - ・本県における飼料作物・牧草の奨励品種の選定と畜産農家への普及、ロールバール体系の実証展示。(イタリアンライグラス・トルフェスク・ハビアグラス)
- ②供卵牛の放牧
 - ・放牧管理による供卵牛の放牧・牧草給与等による健康維持管理。
- ③子牛の育成管理
- ④保育園、その他見学者等の受け入れ及び中学生の体験学習を実施し、畜産への理解を高めた。
- ⑤耕作放棄地への牛及び山羊の放牧を実施
 - ・牛1カ所、山羊3カ所の放牧を実施した。

5) 環境にやさしい畜産の確立

(生産環境部 6,329千円 県単 H9～26年)

5 一般業務概要

1) 平成22年度主要行事及び特記事項

- (1) 4月 9日 子牛・育成牛評価会
- (2) 5月12日～20日 口蹄疫防疫活動派遣 (宮崎県)
- (3) 6月 2日 受精卵移植技術実習会
- (4) 6月17日～18日 雌雄産み分け技術共同試験技術検討会 (第1回)
- (5) 6月29日～ 7月 7日 口蹄疫防疫活動派遣 (宮崎県)
- (6) 7月29日 平成22年度畜産試験場振興協議会総会
- (7) 8月23日～ 9月 3日 インターンシップ研修生受け入れ (近畿大学2名)
- (8) 9月22日 受精卵移植技術実習会
- (9) 10月 4日 すさみ町教育研究会見学 6名
- (10) 11月 2日 ふれあいバス見学 40名
- (11) 12月 4日 田辺周辺産業体験バスツアー 33名
- (12) 12月22日 家畜保健衛生・畜産技術検討会
- (13) 1月29日～ 2月 3日 高病原性鳥インフルエンザ防疫活動派遣 (宮崎県)
- (14) 1月31日 受精卵移植技術推進協議会
- (15) 2月 5日～10日 高病原性鳥インフルエンザ防疫活動派遣 (宮崎県)
- (16) 2月22日～23日 雌雄産み分け技術共同試験技術検討会 (第2回)

2) 平成22年度刊行物一覧

- (1) 機関誌「まきば」第140号、第141号発刊

[内容]

中山間地域の活性化と新規就農支援を図るため、本県のブランド化特用家畜であるイノブタの飼養管理技術向上に取り組むとともに有機性資源の地域リサイクルに資する。

[結果の概要]

- ①イノブタ振興に向けて生産者や飼育希望者への技術指導を実施するとともに、流通等も含めた地域の取り組みにも積極的な助言を行い、今後の普及拡大に繋げた。
 - ・配付頭数：132頭
 - ・新規農家：1戸
- ②高窒素低臭鶏糞堆肥の製造試験の実施 (農業試験場を主査とする戦略的研究開発プランの一環)
 - 方法：プロイラー鶏ふんに梅調味廃液を混合
 - ・簡易堆肥化実験装置 (かぐやひめ) による試験
 - ・堆肥舎実証試験
- ③インターンシップ研修の実施
 - ・近大生2名を対象に実施 (8/23～9/3)

畜産試験場

第140号 「イノブタ飼育のための発酵床豚舎技術 (1)」

第141号 「牛、山羊の放牧について」、

「イノブタ飼育のための発酵床豚舎技術 (2)」

3) 平成22年度主要な技術研修及び講演等実績

月	内 容	場 所	対 象
4	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野牛巡回指導 ・イノブタ飼育管理等調査指導 ・共同研究「体においしい卵・鶏肉生産技術開発」に係る成果発表会 	日高川町、御坊市 和歌山市、みなべ町 和歌山市	関係機関、畜産農家 畜産農家 関係機関
5	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野牛巡回指導 	白浜町、田辺市、上富田町	関係機関、畜産農家
6	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野牛巡回指導 	田辺市、御坊市	関係機関、畜産農家
7	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県家畜改良協会総会 ・熊野牛巡回指導 ・平成22年度畜産経営指導事業に係る畜産経営体支援指導研究会 ・平成22年度地域畜産技術情報連絡会 ・「おいしい熊野牛」生産技術の確立試験に係る共同研究打合せ ・コンサルに係る畜産経営体支援指導研究会 	和歌山市 田辺市、御坊市 和歌山市 大阪市 岐阜県高山市 和歌山市	関係機関 関係機関、畜産農家 関係機関 関係機関 関係機関
8	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回和歌山県和牛改良検討会 ・農林水産技術会議第1回畜産部会 ・熊野牛巡回指導 ・平成22年度第1回西牟婁地域鳥獣害対策連絡会 ・平成22年度鳥獣害対策研修会 	和歌山市 有田川町 田辺市、日高川町、御坊市 田辺市 みなべ町	関係機関 関係機関 関係機関、畜産農家 関係機関 関係機関
9	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿地区連合獣医師会大会 	大阪市	関係機関

畜産試験場

	・畜産研修会	田辺市	関係機関
10	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回和歌山県和牛改良検討会 ・熊野牛巡回指導 ・熊野牛産地化推進協議会推進会議 	和歌山市 田辺市、日高川町、御坊市 和歌山市	関係機関 関係機関、畜産農家 関係機関、畜産農家
11	<ul style="list-style-type: none"> ・高病原性鳥インフルエンザ防疫演習 ・熊野牛巡回指導 ・家畜ふん尿処理利用研究会 ・平成22年度土づくり研修会 	橋本市 白浜町 茨城県つくば市 有田川町	関係機関 関係機関、畜産農家 関係機関 関係機関、農家
12	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野牛巡回指導 ・平成22年度近中四肉用牛研究員会議 ・和歌山県家畜保健衛生・畜産技術検討会 ・問題別研究会 ・平成22年度エコフィード全国シンポジウム及び新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業成果発表会 	白浜町 香川県高松市 和歌山市 茨城県つくば市 茨城県つくば市	関係機関、畜産農家 関係機関 関係機関 関係機関 関係機関
1	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回和歌山県和牛改良検討会 ・熊野牛巡回指導 ・畜産経営指導事業に係る総合支援指導 ・熊野牛産地化推進協議会推進会議 	和歌山市 白浜町 海南市、田辺市 海南市	関係機関 関係機関、畜産農家 関係機関、畜産農家 関係機関、畜産農家
2	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産経営指導事業に係る総合支援指導 ・畜産関係担当者会議 ・核移植・受精卵移植全国会議 ・第26回組合員生産豚肉質向上技術・消費拡大研究会 	紀の川市 和歌山市 茨城県つくば市 大阪市	関係機関、畜産農家 関係機関 関係機関 関係機関、畜産農家
3	<ul style="list-style-type: none"> ・熊野牛巡回指導 ・肉用牛肥育協定試験打合せ会議 ・畜産経営指導事業に係る総合支援指導 	白浜町 岐阜県高山市 有田川町、白浜町	関係機関、畜産農家 関係機関 関係機関、畜産農家

4) 平成22年度研究成果の発表・公表

(1) 一般雑誌

なし

(2) 著書

なし

(3) 学会発表・学会誌等への投稿

題名	発表者	発表誌
・温泉水給与が黒毛和種去勢牛の肥育成績に及ぼす影響	黒田順史	平成22年度日本産業動物獣医学会（近畿）（口頭発表）
・イノブタによる地域振興への取り組み	尾畑勝吉	平成22年度和歌山県家畜保健衛生・畜産技術検討会（口頭発表）
・超急速ガラス化保存したウシ性判別胚による産子生産	谷口俊仁	平成22年度和歌山県家畜保健衛生・畜産技術検討会（口頭発表）
・黒毛和種肥育牛への梅加工副産物給与試験	黒田順史	平成22年度和歌山県家畜保健衛生・畜産技術検討会（口頭発表）
・堆肥化発酵の仕組み	尾畑勝吉	平成22年度和歌山県エコ農業フォーラム（ポスター発表）
・本県に適した飼料作物（イタリアンライグラス）の品種について	樽本英幸	NEWあぜみち第38号
・脱塩梅酢を用いた高品質牛肉生産技術の確立	黒田順史	和歌山県農林水産総合技術センター研究報告 第12号

(4) 農林水産省、独立行政法人研究会等資料

題名	発表者	発表誌
・脱塩梅酢を用いた高品質牛肉生産技術の確立	黒田順史	畜産草地関係試験研究成績・計画概要集
・遺伝子情報の利用による「おいしい・熊野牛」生産技術の確立	黒田順史	畜産草地関係試験研究成績・計画概要集
・飼料作物の品種選定試験（イタリアンライグラス）	樽本英幸	畜産草地関係試験研究成績・計画概要集

(5) 新聞・雑誌掲載

記事見出し (内容)	掲載年月日	掲 載 誌 名
・「紀州うめぶた」開発へ	H22. 8.27	紀伊民報
・4ホテル饗宴「周参見うめ豚」メインに	H22. 9. 2	毎日新聞
・イノブタご当地カレーに	H22.12.16	読売新聞
・イノブタ ムダなく美味しく	H22.12.17	産経新聞
・イノブタ肉の加工品 いいところ取りのうまさ	H23. 1. 5	読売新聞
・特産物を通信販売 イノブタ肉などPR	H23. 1. 6	紀伊民報
・名物イノブタ味わい10変化	H23. 1. 9	読売新聞
・イノブタの名前とプロフィール募集	H23. 3. 3	紀伊民報